



こんにちは
横浜市議員

週刊ニュース

日本共産党

白井まさ子です

白井まさ子事務所

党港北・都筑区事務所内
横浜市港北区樽町1-24-36

TEL045-543-4138

FAX 045-543-2086

E-Mail:mail@shirai-masako.jp

http://www.shirai-masako.jp/

改選後初市会が開催 常任委員会の担当など決まりました

4月実施の統一地方選挙で選出された議員による横浜市会の初めての議会、第2回定例会が5月17日から6月1日の日程で開催されています。

初日の本会議では、議長・副議長の選挙や常任委員会委員選任、県後期高齢者医療広域連合議員の選挙、市監査委員の選任などが行われました。党市議団の常任委員会体制は右下をご覧ください。

議長は所属議員数で最大会派の自民党の清水富雄氏、副議長は2つの第二会派のうち公明の高橋正治氏が、全会一致で選出されました。

日本共産党横浜市議団は、市会の第一会派と第二会派から議長・副議長が選出されることは、民意の反映の一つと受け止めており、今回は対立候補を立てませんでした。

議員からの監査委員選出に反対

議員の監査委員の選出（2名）については反対しました。他都市では「監査委員の独立性及び専門性をより良く担保する観点から議員のう

ちから監査委員を選任しないこと」と決めている議会もあります。そもそも議員は行政のチェック・

監視役としての使命があり、議員歳費とは別に月額92,000円の報酬を受領して引き受けるものとして適切ではないと考えます。

引き続き監査委員の選任について根本から見直しを求めています。採決の結果、自民、公明、立憲、維新などの賛成多数で監査委員の選出が行われました。



監査委員とは…

行政の公正・効率を図る見地から地方自治法に基づいて設置される執行機関で、横浜市の場合、識見を有する者3名、議員2名の計5名が選任されています。

参考：2017年に地方自治法が改正され監査委員制度について、これまでの議員からの選任の義務づけを廃止し、「議員のうちから監査委員を選任しないことができる」と見直しが行われています。

緊急支援給付金（3万円）の支給時期が発表されました

住民税非課税世帯に対する緊急支援給付金（3万円）について、横浜市の支給時期などが5月17日に発表されました。支給は8月中旬となる見通しです。

一日でも早く支給開始を

6月1日時点の最新の住民データを基に課税状況等を確認してから口座確認、書類郵送を行うためこの日程が最短とのこと。しかしながら、「もっと早くならないのか」という要望が多く届いています。引き続き一日でも早く支給されるよう求めています。

今年度の常任委員会の担当

政策・総務・財政

古谷やすひこ団長(鶴見区)

建築・都市整備・道路

白井まさ子副団長(港北区)

こども青少年・教育

みわ智恵美(港南区)

健康福祉・医療

大和田あきお(戸塚区)

温暖化・環境創造・資源循環(副委員長)

宇佐美さやか(神奈川区)

